

秩父市役所本庁舎及び市民会館建設市民ワークショップ 第4回目(2013.02.12)

「秩父らしい施設について」

- 1.開会
- 2.第3回ワークショップまとめ
- 3.ワークショップ
 - (1) 秩父らしい施設について
 - (2) 発表
 - (3) 総括
- 4.その他(事務連絡等)
- 5.閉会



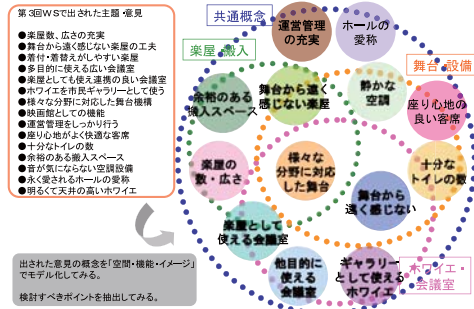
第3回ワークショップまとめの報告

第3回ワークショップの「郷土の誇りとなる市民会館ホールについて」をテーマに出された主な意見をモデル化し、抽出した検討すべきポイント(右下図)について説明を行いました。

秩父市には多様な芸術・文化団体が多く存在し、非常に活発に活動していること、各演目に合った使いやすくて充実したホールが望まれていること、ホールだけでなく貸会議室についての活用について等、新施設に対して熱い期待が持たれていることがわかりました。



第3回ワークショップ(Ws)のまとめ



第3回ワークショップの概要説明

第3回のテーマについて

「秩父らしい施設について」を主題とし、以下の4テーマについて議論を行いました。

- 1.地域産材の活用
(木材・セメント・銘仙など)
- 2.秩父夜祭など地域の歴史・文化との融合・「秩父宮記念」の名称
- 3.自然や花・緑や清流(武甲山の伏流水)
- 4.その他

秩父にしかないもの
他の施設で秩父らしさを感じるもの(どの辺りが感じられるか)など
施設内、屋外のどこで秩父らしさを表現すべきか

プロポーザル案の説明

設計担当者より議論に入る前に、本計画のプロポーザル案のホール部分について設計意図の説明を行いました。



ワークショップについて

■スケジュール

基本設計(建物全体を基本的にまとめる設計)は平成25年3月末頃を目処にまとめる予定です。
ワークショップはこの基本設計で毎月1回、計5回行います。

■ワークショップの目的

(1) みんなで造ろう!

新しい市役所本庁舎及び市民会館は、市民の皆さんが利用しやすく、親しみやすい施設となることを目指しています。市民の皆さんも、ぜひ参加してください。

(2) 市民の意見を計画に活かそう!

利用しやすい窓口、全ての人を使いやすいユニバーサルデザイン、市民協働スペース、市民会館ホールなど、特に市民の皆さんに関わりの深い部分について、気付いた点、意見、アイデアなどを、市民の目線でどんどん出し合ってください。出された意見は、可能な限り基本設計に反映させていただきます。

ワークショップの様子

第4回のテーマについての説明後、Aグループは単独で、BグループとCグループは合流し、2グループに分かれてテーマに沿って議論しました。

Aグループ



主な意見

- ・イチョウ、ケヤキ以外にカエデ、チチプランなど秩父特有の植物を生やす
- ・内装、家具に木材利用
- ・国立公園、歴史など街全体の資源を活かした観光サービス
- ・過去に様々なイベントが行われており、ポテンシャルを秘めている

Bグループ+Cグループ



主な意見

- ・太鼓、機織、歌舞伎など伝統文化の体験イベントの実施
- ・地蔵川をイメージした外構、伏流水を利用した設備
- ・秩父公園、亀の子石の一体的整備
- ・四季を感じる植栽計画
- ・秩父の活発な団体が活動できる場作り
- ・秩父固有のものをモチーフにした内外装

ワークショップの結果

Aグループ



Bグループ+Cグループ



木や水などの自然を活かす、伝統文化の活動と継続、古い歴史を活かした観光、新しいイベントを文化にする、秩父らしさがわかる内外装などハードからソフトに渡る様々な意見、提案が多く見られ、将来に渡り秩父市民のための場となることが期待されていると感じる回でした。

テーマ「秩父らしい施設について」

木

既存の3本の樹は切る

秩父たるカエデをたくさん植えて紅葉の名所に

チチブラン等固有の植物を植栽に取り入れる

3本のケヤキと1本のイチヨウは既に切るか移動させるかで方向性は出ていたと思う

設備

暖炉をつくる

薪ストーブはぜひ実現を

商業スペースとしてまつり広場を利用したい
(市民フリーマーケット・商店街・びっくり市)

すべての窓に秩父銘仙のカーテンを

地熱の利用
地中熱冷房のプラン+α地下6m掘削による冷気を取り入れる

遊び心のある屋外のアート作品絵画

思い切った木材の多様
カウンター・窓フレーム・柵・記入台 etc

トイレ内装を木材で
ex荒川図書館

理念

「秩父宮」を使うのなら、宮様の休憩される室まで作る覚悟はあるか

耐用年数を50年と考え市民会館をスリ切れるように使ってほしい

市役所の朝会(?)は市民会館を使ってほしい
配慮すべき

自然

地藏川

河岸段丘

観光

秩父に来る人は自然に親しんで来るのだと思うがどれだけの公園があるか知らせた方がよい

「秩父らしさ」をどこに求めるか。1000年前の武蔵国の歴史を取り戻すべき

せつかくの国立公園を生かす発想がほしい

観光客向け
おもてなし
情報サービス
写真を中心に

巡礼

市民会館では別に総合博物館を後年作るべき

観光客向け
おもてなし
休憩+お茶

イベント

ちちブータン

痛車(いたしゃ)

コスプレ

バイク

ミーティング

マラソン

狼

トレールラン

歴史

中国 海→緋(かすり)

平賀 源内
(秩父での鉱山開発)

絹

色街

銘仙→ファッションショー

伊古田
純道(日本初の帝王切開術)

大正ロマン

甲源一刀流
(剣術の流派)

銅(和銅)

高野佐三郎
(剣道家)

平城京、おなめ
(木簡の目録 麦の発酵→おなめ)

律令の田

絹→横浜→外国

舞姫
(秩父市出身「武島務」は森鷗外「舞姫」のモデル)

テーマ「秩父らしい施設について」

体験

秩父の人は多趣味の方が多いので発表・イベントの場があると良い
 太鼓コーナー
 (外部の人)
 機織りのコーナー
 秩父歌舞伎(伝統芸能)を子供たちに教えられる議場
 地域の小中学生の生徒会に場を使わせて体験させる

質問

土、日の使用が多いが平日に使えるアイデア
 市民会館の年間使用回数はどうみているか
 施設は誰のため?

山水

水飲みコーナー
 (伏流水)
 小川? 伏流水? 地蔵川の再(表)現
 あるいは名前の復活
 地蔵川の伝説
 風景を眺めて癒される人もいる(荒川)
 伏流水を使うのは良いが水脈に影響がないように
 伏流水を末端まで使うアイデア
 伏流水の冷暖房→小川
 掘れば出る水
 山がないと落ち着きがない

伝統

亀の子石周辺の整備と一体
 秩父宮様は冠にしてほしい
 秩父公園御旅所らしさ

木

秩父公園(桜の名所)
 秩父にゆかりのある木(イチヨウ)
 おれんちを基準にしろ
 ふたご山が見える様にして
 木を切る
 桜 イチヨウ カエデ 四季を感じられる樹
 秩父公園の駐車場を別の場所
 以前は産業会館が建っていた
 改めて樹を植える。今在る樹にはこだわらない

機能

市民(市民会館利用団体)が十分に活動(活躍)できるように
 市民会館の機能を充実させるべき。
 秩父にはものすごいエネルギーを持った利用団体や市民は大勢いる
 全て集約しなくても良い(人、機能)適度な分散
 荒川、吉田総合支所などへ機能が分散しているが、
 埼玉県の中で最広域である秩父なので、それも良いのではないか
 各支所の機能を充実させて使いやすい場所を選んでいけば良いのでは

内外装デザイン

石灰石の利用、飾り? モニュメント
 伝統×先進 バランス
 秩父建築らしさ
 古農家 蚕 垂木 破風をどっかに付ける
 部屋の入り口でもいい
 機織の建物イメージ
 ロビーにガラスを使うのは内部使用に限られる
 いろり
 いどばた